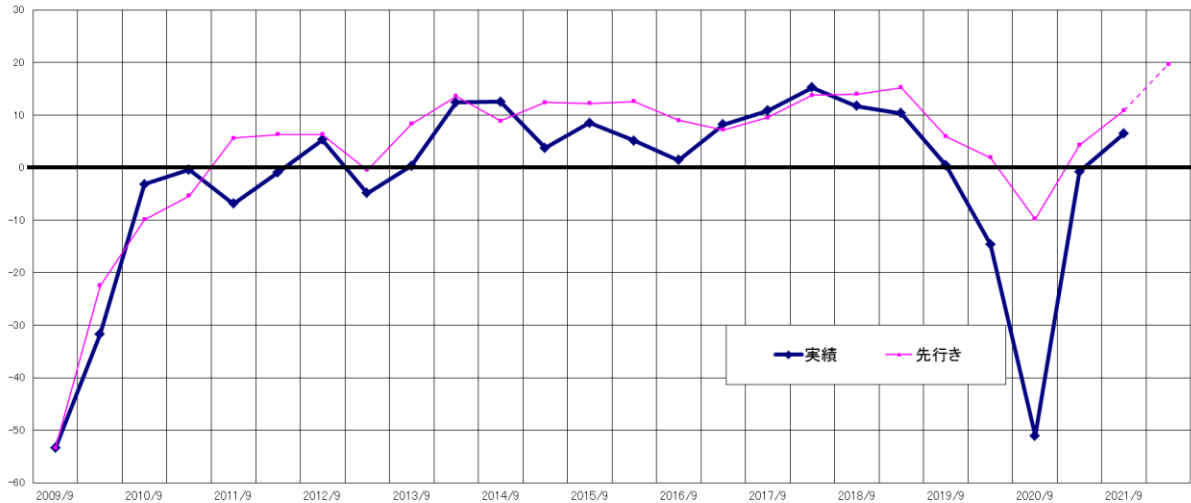


第143回 東海地区三県下(愛知・岐阜・静岡)の企業経営動向調査

- ✓全産業の業況総合判断 D.I.は、6.5 と前回調査（2020 年度下期実績）の▲0.8 から 7.3P 上昇し、2年振りのプラスに転じた。
- ✓2021 年度下期の先行きについては、19.7 と 2021 年度上期実績比 13.2P 上昇。調査を行った 2021 年 9 月下旬から 2021 年 10 月上旬は、新型コロナウイルスの新規感染者数が減少傾向にあり、コロナ禍からの回復に期待して経営環境の改善を見込む結果となった。
- ✓経営上の課題については、全業種において「採用難」や「人材の育成」といった人材に関する項目が 1、2 位を占め、『コロナ禍により外国人技能実習生等の受入れが止まっている』、『需要が回復しても、対応する人員が確保できない』などのコメントが見られた。続いて、「事業承継」、「売上・受注不振」、「原材料高」の項目が、多くの業種で上位に挙げられた。
- ✓事業承継については、「計画はない」と回答した企業は 34.2%、「計画はあるが、まだ進めていない」と回答した企業は 25.2%と、全体の約 6 割の企業が事業承継を進められていないと回答した。

【業況総合判断 D.I.推移(全産業)】



(注)「D.I」:『好転』企業の割合と『悪化』企業の割合の差、見直しは半年先の予想

【経営上の課題 (※複数回答可)】

	1位		2位		3位		4位		5位	
	課題	%	課題	%	課題	%	課題	%	課題	%
全産業	採用難	70.9	人材の育成	63.4	事業承継	43.1	売上・受注不振	36.3	原材料高	31.2
製造業	採用難	77.3	人材の育成	57.1	事業承継	55.2	売上・受注不振	44.2	原材料高	44.2
卸売業	人材の育成	64.2	採用難	56.7	事業承継	31.3	IoT・デジタル化	29.9	売上・受注不振	29.9
小売業	採用難	73.7	人材の育成	73.7	売上・受注不振	47.4	事業承継	31.6	人件費高騰	15.8
建設・不動産業	採用難	75.7	人材の育成	63.5	事業承継	47.3	原材料高	32.4	売上・受注不振	27.0
運輸・倉庫業	採用難	78.6	人材の育成	71.4	事業承継	46.4	人件費高騰	42.9	原材料高	35.7
サービス業	人材の育成	72.6	採用難	59.7	売上・受注不振	35.5	新事業展開	32.3	IoT・デジタル化	22.6

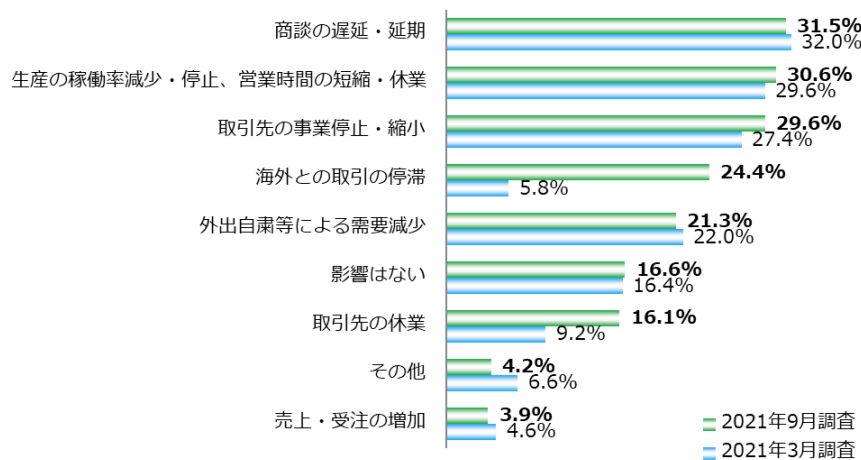
【新型コロナウイルス感染症拡大の影響】

✓「商談の遅延・延期」「生産の稼働率減少・停止、営業時間の短縮・休業」「取引先の事業停止・縮小」が前回調査と同じく上位に入った。また、海外での新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、「海外との取引の停滞」や「取引先の休業」と回答した企業が前回調査より大きく増加した。

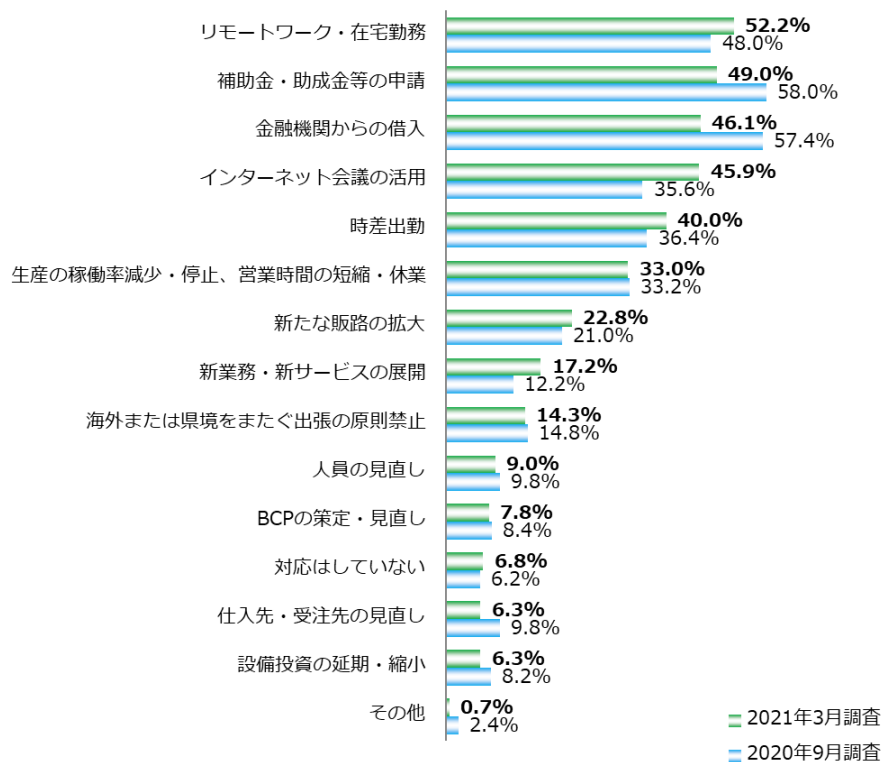
【新型コロナウイルス感染症拡大への対応】

✓「リモートワーク・在宅勤務」と回答した企業が**52.2%**と最も多く、続いて「補助金・助成金等の申請」「金融機関からの借入」など資金繰りに関する項目が上位となった。  
 ✓「インターネット会議の活用」はコロナ禍における移動制限への対応や感染防止対策への対応として、前回調査の**35.6%**から**45.9%**へと増加した。

【新型コロナウイルス感染症拡大の影響（※複数回答可）】



【新型コロナウイルス感染症拡大への対応（※複数回答可）】



【事業承継の状況】

✓「計画はない」と回答した企業は34.2%、「計画はあるが、まだ進めていない」と回答した企業は25.2%と、全体の約6割の企業が事業承継を進められていないと回答した。

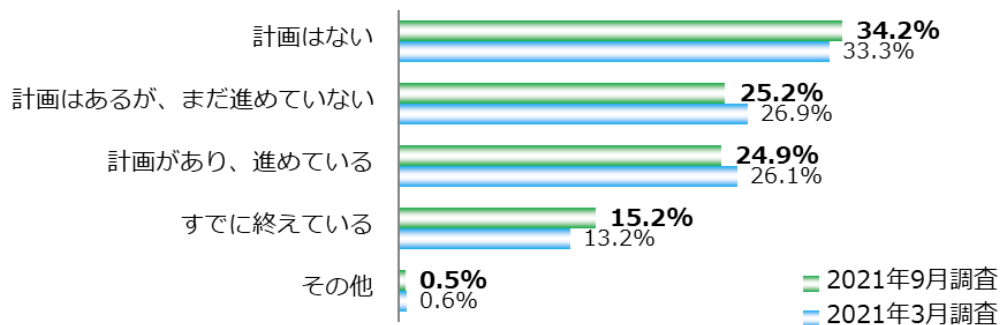
【後継者候補】

✓「親族」と回答した企業が48.8%と半数近くを占め、「M&A」や「社外から招へい」と回答した企業は少数となった。

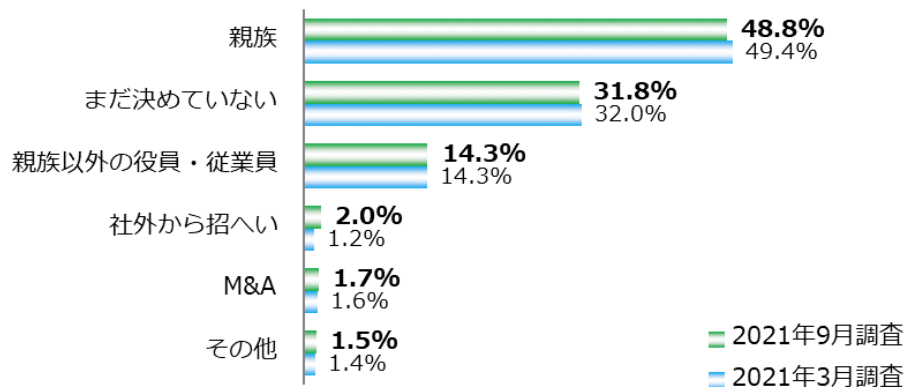
【事業承継の課題】

✓前回同様「後継者の教育」を挙げる企業が47.9%と半数近くを占め、「株式の譲渡」「後継者の確保」が続いた。特に「後継者の確保」を選択した企業の割合は、前回調査の13.3%から24.1%と増加した。

【事業承継の状況】



【後継者候補】



【事業承継の課題（※複数回答可）】

